

# 流山市地域防災計画 修正方針等

令和5年1月26日

流山市防災会議

# 1 修正の背景

流山市地域防災計画は、平成23年に発生した東日本大震災を契機に大幅な改訂を行い、**地震**に関する内容を柱として逐次、見直し等を行ってきた。

しかし、近年は**豪雨や台風等の水害**による大規模災害も発生しており、災害対応も**地震**と**風水害**では異なる点など多々あることから、災害対応の指針を示す計画として分かりづらい点も散見されている。

また、平成29年度以降に国、千葉県が**浸水想定区域の見直し**を行ったことにより、本市浸水想定区域の見直しが行われたことから、これまで実施していなかった**水害アセスメント調査**を実施し、**水害に関する被害想定**の作成を行うこととなった。

## 2 修正方針（案）

流山市地域防災計画は、**地震**と**風水害**が合体した構成になっていたが、計画の活用を容易にするため**地震編**と**風水害編**に分けた新たな構成とすることを柱とするほか、**水防計画**についても、地域防災計画とのすり合わせを行い地域防災計画の修正と合わせ見直しを図って一体化し、市の災害対応の実効性をさらに高める地域防災計画を作成する。

### 3 水害アセスメント調査（洪水被害想定）における対象河川・想定雨量

河川 管理者	項目	洪水浸水想定区域図の 指定・公表時期	前提となる雨量 (想定し得る最大規模の降雨)
国	洪水予報河川 利根川	H29.7	利根川流域、八斗島上流域の 72時間総雨量491mm
	洪水予報河川 江戸川、 水位周知河川 利根運河	H29.7	
	水位周知河川 北千葉導水路、坂川、 坂川（放水路）	H29.7	坂川及び新坂川流域の 24時間総雨量690mm
県	水位周知河川 坂川、新坂川	R2.5	大堀川流域の 24時間総雨量690mm
	大堀川	R4.3	
	今上落	R4.3	今上落流域の 24時間総雨量690mm

H27.7  
水防法改正※  
により作成  
(※最大規模降  
雨を想定)

R3.7  
水防法改正※  
により追加  
(※中小河川も  
対象)

## 4 水害アセスメント調査（洪水被害想定）の主な想定項目

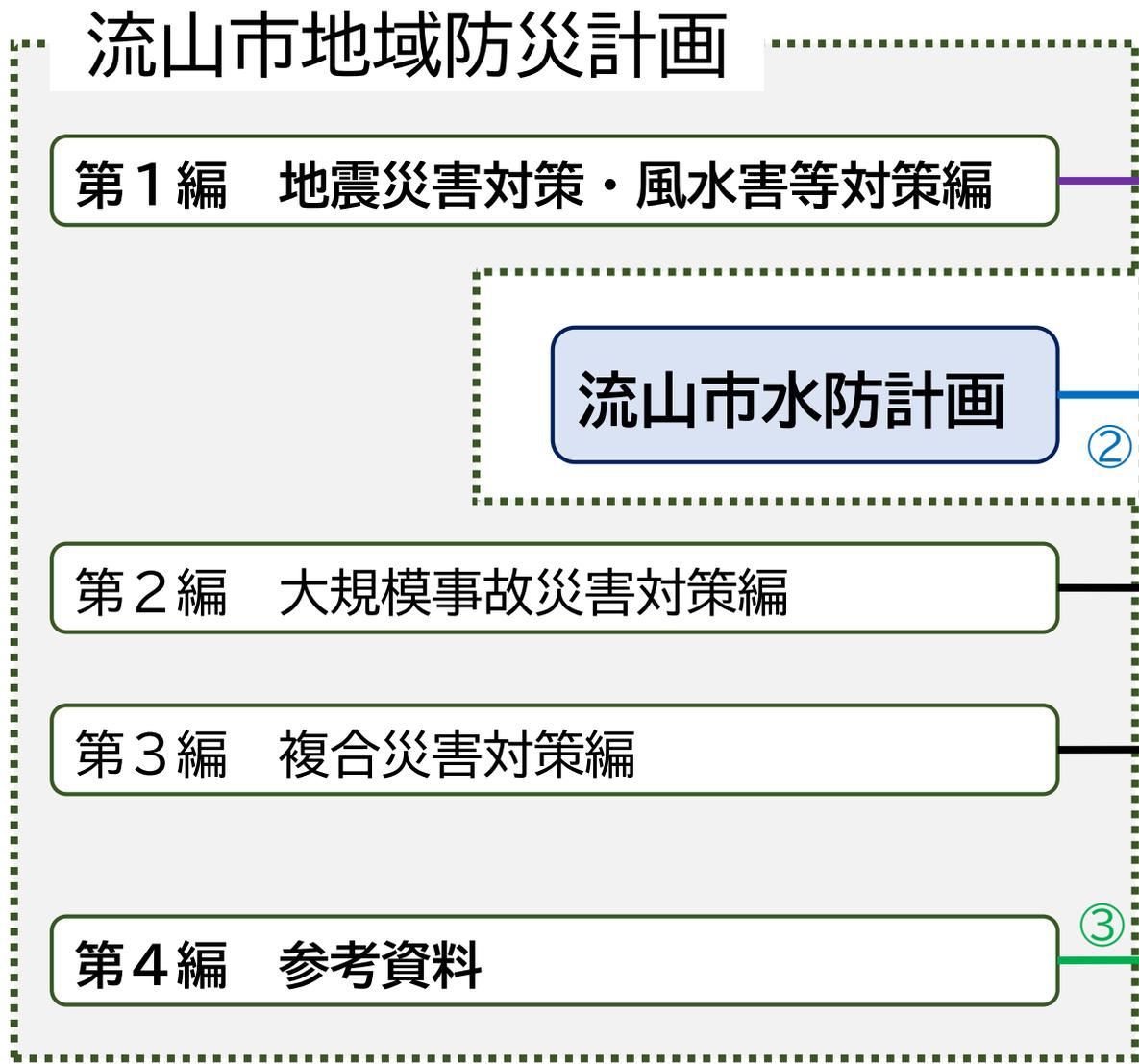
項目	概要
建物被害	想定浸水深に応じた建物被害棟数
災害廃棄物	建物被害に応じた災害廃棄物の発生量及び処理日数
人的被害	浸水域内人口（うち災害時要配慮者数） 想定浸水深に応じた死者数、孤立者数、避難者数
要配慮者利用施設への影響	要配慮者施設での想定浸水深
避難誘導に関する対応策	要配慮者の避難行動や避難所の収容人数に配慮した避難誘導対応策

## 5 流山市地域防災計画 主な改正内容、変更点等

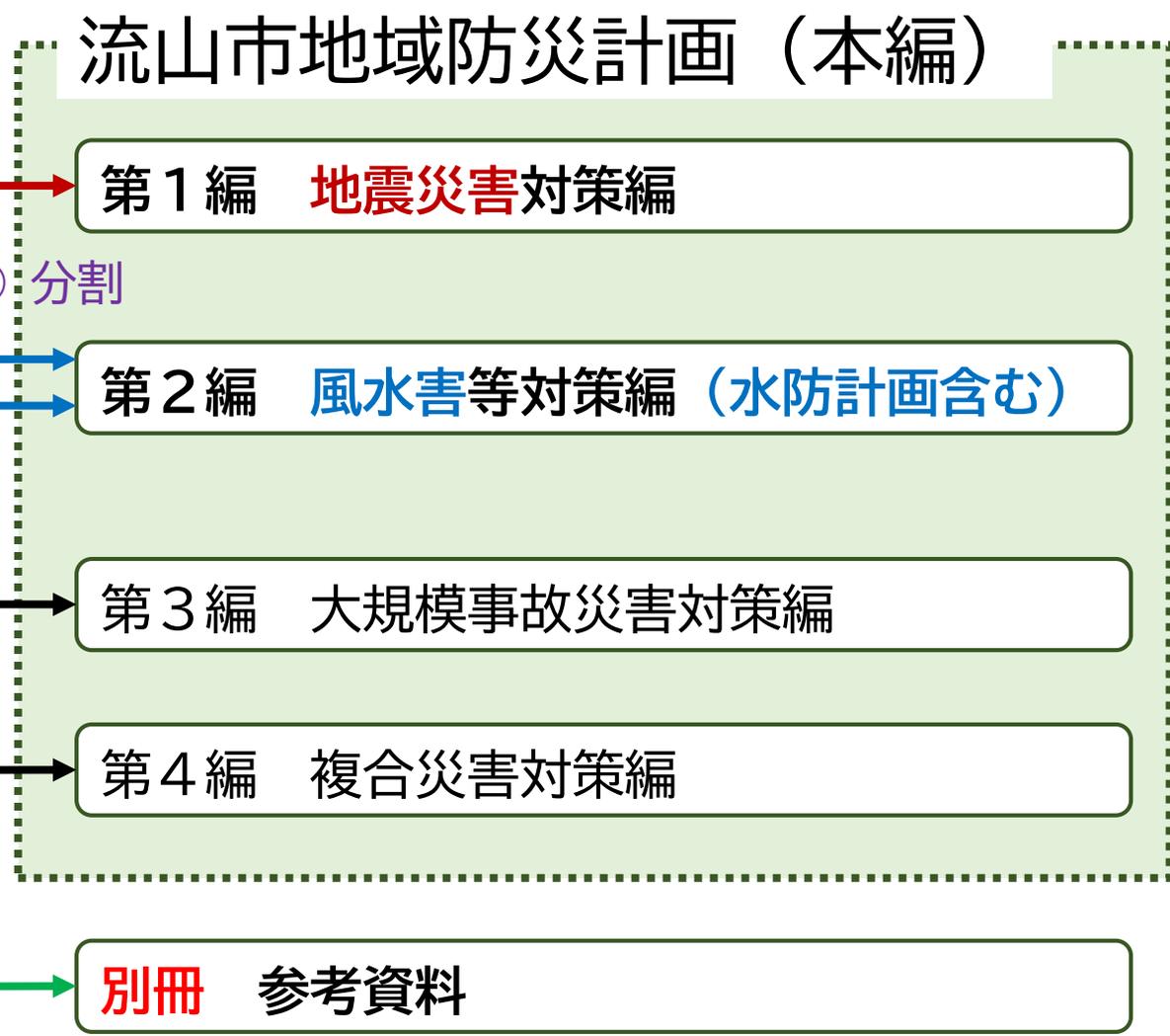
- ① 現行計画の「地震災害対策・風水害等対策編」を、**地震編**と**風水害編**に分割  
(災害種別による業務の明確化を図る)
- ② **水防計画**を**風水害編**に編入し、**地域防災計画**と**水防計画**の一体化を図る
- ③ **資料編**と**本編**を別冊にすることで、**地域防災計画**本体のスリム化を図る
- ④ **水害アセスメント調査**や人口増加に伴う被害状況等の時点修正
- ⑤ 流山市の条例改正や各種計画等を踏まえた内容の見直し
- ⑥ 国や県の防災関連法令や上位計画等に見直しに合わせた修正

# 6 流山市地域防災計画 構成の再編のイメージ (主な改正内容: ①~③)

## ◆修正前



## ◆修正後



① 分割

② 編入

③ 分冊

修正方針	修正内容
④ 水害アセスメント調査や人口増加に伴う被害状況等の時点修正	● 最新の科学的知見や地域社会に関するデータに基づき実施する水害アセスメント調査結果に基づき、新設する風水害編の被害想定を設定する。
⑤ 流山市の条例改正や各種計画等を踏まえた内容の見直し	● 流山市の条例改正や防災に関連する計画、組織再編、協定等を踏まえて、時点更新を行う。
⑥ 国や県の防災関連法令や上位計画等の見直しに合わせた修正	● 国や県の防災関連法令の改正や上位計画等の改定を踏まえて、個別避難計画の作成の努力義務化や避難所での感染症対策の推進等の対策を計画に追加する。

時期	内容
令和5年1月	防災会議①開催（修正方針の説明）
令和5年5月	地域防災計画修正素案完成
令和5年6月	地域防災計画修正案 庁内確認
令和5年8月	防災会議②開催（地域防災計画素案提示）
令和5年12月	パブリックコメント実施
令和6年1月	防災会議③開催（地域防災計画最終案提示）